

自然観察サークルブログ

12月13日（木）に奈良市にある万葉植物園に行ってきました。

昼食は県庁の食堂でいただき、その後屋上から奈良盆地を見渡してきました。素晴らしい眺めでした。



生駒山方面



三笠山方面

私たちは近鉄奈良駅の行基前に集合して万葉植物園へ植物観察に行きました。万葉植物園で勉強してきたほやほやをお知らせします。

サザンカとツバキ、どう違うかご存知ですか。散り方が違うくらい知っているよと言われる方が多いと思います。でもこれだけじゃないんですよ。

葉の違い。①葉の縁にあるギザギザ、鋸歯（きょし）というのですが、鋸歯のよく分かるのがサザンカで、ツルっとしていて鋸歯のはっきりしないのがツバキ。

②葉を光に透かして見ると、葉の真ん中を通っている筋、葉脈（ようみゃく）が白っぽく見えるのがツバキで、黒っぽいのがサザンカ。

③葉が枝にくっついている部分、葉柄（ようへい）という所から中央の葉脈にかけ茶色っぽい細かい毛、繊毛（せんもう）が、葉の裏に生えているのがサザンカで、ツルっとしているのがツバキ。と、こんな違いがあることを知りました。（それから、サザンカやツバキにはチャドクガという毒虫の幼虫の毛虫がいることがあります。気を付けましょう。）

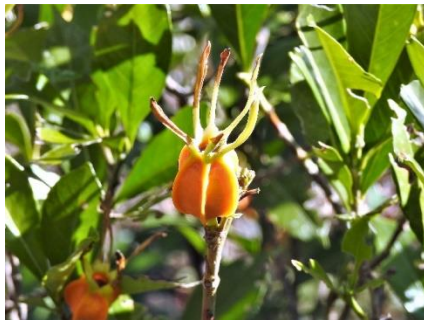




植物園で観察。様々な植物や鳥を観察しました。



エナガ



クチナシ



ワタ



ノジギク



ダイダイ



カリン



マユミ



ニシキギ



キセキレイ



サザンカ



ツバキ



皆さん、熱心に観察を続けました。

お正月に関係ある下のような植物も観察しました。

万両・千両・百両・十両一両と赤い実のなる常緑低木、おめでたい木々です。



マンリョウ



センリョウ



シロミタチバナ

(カラタチバナ(百両)の園芸種)



私は、小春日和の日など、林の中を歩くのが大好きで、マンリョウやヤブコウジそれにアリドオシは散歩中よく見かけます。が、センリョウとカラタチバナはあまり見る事が出来ません。それでも、時に見つかることがあります。

やや

ヤブコウジ(十両)

アリドオシ(一両)



またムクロジの大木もありました。

ムクロジの実は、一センチほどの黒くて丸くてとっても固い実です。

観察後、昼食は県庁の食堂でいただきました。

暗い林の中で赤い実をつけているのに出会ったのになんとかうれしくなります。

植物園で「臥竜のイチイガシ」と名前の付いた立派なイチイガシがありました。長い年月を生き抜いてきた風格を感じました。



屋上からの眺めは素晴らしく、奈良盆地の遥か遠くまで見渡すことができました。
県庁の一階で解散しました。天気に恵まれ気持ちの良い一日でした。